



～市民と響き合う議会～

ひびき

八王子市議会だより

令和5年(2023年)
第2回定例会

No.271

令和5年(2023年)
8月1日発行

新しい市議会の構成が決まり初の定例会を開催
議案審議や一般質問で議員が質す!



「恩方の清流でのひととき」
(夕やけ小やけふれあいの里)

今号は、子安町在住の 森 淳 さんの作品です。

 夕やけ小やけふれあいの里

童謡「夕焼小焼」のモデルとして知られる上恩方町にある自然体験型の施設です。

園内を流れる川では釣りのほか、夏には涼しい川遊びが楽しめます。

令和5年 第2回 定例会

本会議

市長提出議案15件を可決

5年第2回定例会は、6月8日から6月26日までの19日間の会期で行いました。本会議では、議案を審議し、市長提出議案15件を可決したほか、議員提出議案2件を否決しました。

可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

議案の審議結果は4ページへ

可決した付託省略議案
■固定資産評価審査委員会委員の選任（若槻周平氏）



本会議のようす

議員提出議案

議員提出議案は、意見書2件を審議し、否決しました。

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された一般会計補正予算など市長提出議案14件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 6月15日

■一般会計補正予算

マイナポイント申込期限延長に伴う経費を計上

問 マイナンバーカードの利活用促進として、本補正予算で委託するマイナポイント設定支援の体制は。

答 国のマイナポイント第2弾の申込期限が9月まで延長されたことに伴い、終了後の

問い合わせ期間を含め、10月までの委託を想定している。本庁舎や八王子駅南口総合事務所のほか、拠点事務所など、現在と同じ7カ所に支援窓口を設置する予定である。

問 マイナポイントについて、全国で別人にポイントがひも付くなどの設定ミスが報道されているが、本市の対策は。

答 報道にある設定ミスは、作業完了後に行うべきログアウトが漏れていたことが主な原因である。国はシステム改修し、ログアウト漏れが起きない仕組みに改めたほか、作業手順のマニュアルも改定したことから、職員や委託業者に改めて徹底しているところである。

市民が購入・設置する防犯対策品の費用を補助

問 集合住宅に設置する防犯カメラは対象になるのか。

答 集合住宅の共用部分に管理会社などが設置する場合は対象としませんが、個人が防犯対策で設置したものは、戸建てと同様の補助を考えている。

問 防犯対策として設置するカメラの撮影範囲などのイメージはあるのか。

答 市では防犯カメラの設置や運用のガイドラインを作成しており、戸建てなどでは、



防犯カメラのほか、カメラ付インターホンやセンサー付ライト、補助錠などの購入・設置費の1/2を補助

隣の敷地が映らないよう配慮することなど、撮影範囲について示している。

結果 可決すべきものと決定

■市税賦課徴収条例の一部改正

5年度税制改正による法令等の改正に伴う改正

問 本改正により、国税である森林環境税について、6年度から一人当たり年1千円を個人住民税の均等割に上乗せして徴収することだが、本市での対象者の人数は。

答 3年度では28万8千71人の市民が対象となっている。

問 新たに税を徴収するに当たっては、市がしっかりと説明責任を果たすべきと考えるが、情報発信の工夫は。

答 森林環境税は国税ではあるが、新たに市民負担が発生するため、使途を明確に示す必要があると考えている。納税通知書へのチラシ同封や、ホームページ等の表現を工夫し、情報発信していきたい。

問 軽自動車税の環境性能割等の減税後に判明した燃費・排ガスの不正行為について、再発抑止のため、自動車メーカーから納税不足額に加算して徴収することだが、市の収入では、どのような扱いになるのか。

答 本改正で加算割合が10%から35%に変更となるが、あくまで税であり、軽自動車税としての収入と認識している。

結果 可決すべきものと決定

文教経済委員会

開催日 6月15日

■学校給食センター条例の一部改正

学校給食センター檜原の名称や位置等を規定

問 学校給食センター檜原の設置によって、これまで提供を受けてきたセンターよりも、檜原の方が近くなる学校もある。学校給食法に基づき、調理後から喫食開始までの時間的制限も



安全性確保に向けて専門業者が安全点検

あるため、学校により近いセン
ターから提供した方が、時間的
にも余裕ができると考えるが、
給食提供校についての整理は行
っていないのか。

答 これから給食提供が始ま
っていくところもあるため、
当面は今のままになると考えて
いる。学校再編や、生徒の増減
も地域によって差があるため、
状況を見ながら今後検討してい
きたい。

結果 可決すべきものと決定

■一般会計補正予算

学校の遊具等の安全対策
のための経費を計上

問 小・中学校の遊具等の安
全性を確保するため、都の
補助制度を活用して、営繕工事
を行うとのことだが、全校を対

象としているのか。

答 今回の営繕工事は、専門
業者による安全点検の結果、
修繕または更新が必要となった
学校が対象となるものであり、
小学校は全校点検が完了し、66
校が対象となった。中学校の点
検も進めていき、必要な場合に
営繕工事を行う。

問 更新が必要となった場合
学校や子どもたちの希望を
取り入れた新しい遊具を設置す
ることも可能なのか。

答 点検の結果、修繕ではな
く更新が必要なものについ
ては、学校の要望を聞くことは
できるが、対象遊具はジャング
ルジムや鉄棒、のぼり棒といっ
た授業などで使用するものに限
定となる。遊びという意味の遊
具ではないため、基本的には現
状とそれほど変わらない遊具に
なると考えている。

結果 可決すべきものと決定

厚生委員会

開催日 6月16日

■一般会計補正予算

コロナワクチン接種期間
の追加による経費を計上

問 新型コロナウイルスは、5月8日
に2類相当から5類へ移行

したが、接種会場の設置や対象
者への接種券送付など、接種体
制が変わらない理由は。

答 接種の取り扱いについて
は、5類への移行後でも予
防接種法に定める臨時接種の位
置付けになるため、同様の接種
体制となる。

問 接種は任意であり、9月
以降に接種する秋開始接種
券は、発送すべきではないと考
えるがどうか。

答 接種対象である旨を周知
するため、秋開始接種券は
送付する。送付に当たっては、
64歳以下の基礎疾患のない方が
接種の努力義務から外れること
など、適切な判断ができるよう
情報提供を行っていく。

带状疱疹ワクチン予防接
種の自己負担額を軽減

問 带状疱疹ワクチン接種に
おいて、8月から50歳以上
の接種希望者の費用負担が軽減
されることである。ワクチ
ンの効果や疾病そのものを、市
民が正しく理解できるよう周知
してもらいたいがどうか。

答 接種の実施に当たり、ワ
クチンの有効性や副反応、
費用等について、リーフレット
や市ホームページで周知したい
と考えている。該当者への接種
案内は、個別郵送では行わず、



80歳までに3人に1人がり患するとされている带状疱疹

8月1日発行の広報紙への特集
号の折り込みや、市ホームペー
ジ等で周知する予定である。

問 8月1日以前の接種者は
助成対象となるのか。

答 5年4月1日以降に自費
で接種した方は、接種証明
や領収書等により、助成額を返
還する対応を考えている。

問 今回の補正予算による接
種見込者数は、8千200
人とのことだが、想定を上回っ
た場合の対応は。

答 8月からの実施状況を把
握し、見込みを上回る場合
には、対応できるように準備を
進めていきたい。

妊婦の初回産科受診料を
助成する経費を計上

問 今回の補正予算の産科受
診料の助成は、低所得の妊
婦が対象となっているが、低所

得者や経済的困窮者には、市の
支援制度の情報が届きにくいと
いう課題がある。情報提供をど
のように行っていくのか。

答 市ホームページや子育て
応援サイトに情報を掲載す
るとともに、医療機関からも情
報を伝えてもらう予定である。
また、庁内関係機関でも情報を
提供できるよう、連携を図って
いきたい。

問 真に必要としているサ
ービスを妊婦から聞き、市が
見極め、独自の制度を構築でき
るよう、精度の高いアンケート
調査などを実施できないか。

答 妊娠届の際や妊婦面談に
おいて、アンケートを実施
しているが、妊婦に対するサ
ービス改善についての項目はない
状況である。今後、盛り込める
よう検討していきたい。

結果 可決すべきものと決定



妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援で、子育てしやすいまちの実現を

都市環境委員会

開催日 6月16日

■地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

南陽台地区などの地区計画を変更

問 南陽台地区の住宅地区に喫茶店や学習塾等を建築できるよう変更を行うとのことだが、地域住民との話し合いは十分になされたのか。

答 住宅地区への店舗機能の導入には、おおむね賛同を得ている。一方、集客により車両の往来が増えるのは困るとの意見もあったことから、小規模なサービス施設と定めている。
結果 可決すべきものと決定

■一般会計補正予算

再配達削減の支援のため置き配バッグを配布

問 輸送の抑制による脱炭素化を促進するため、宅配物の再配達を削減する置き配バッグ※1を配布することだが、本バッグはどのようなものか。

答 本バッグには、鍵やワイヤーも付いていることから、配達された宅配物を安全に受け



不在時に宅配物が受け取れるよう、置き配バッグを利用することで再配達削減を支援

取ることができるものである。また、玄関前に本バッグを置くことで、配達業者と対面せずに宅配物を受け取れ、非接触にも有効である。

結果 可決すべきものと決定

■一般廃棄物指定収集袋の取得

一般廃棄物処分用の指定収集袋を購入

問 一般廃棄物指定収集袋の購入について、昨年と比較し、今年度の購入枚数は増加しているが、契約金額が低くなっている理由は何。

答 昨年度は、原油価格高騰に伴い、1枚当たりの単価が高くなった。今年度は平常時に戻りつつあり、単価が下がったため、購入枚数が増えても契約金額は低くなった。
結果 可決すべきものと決定

※1 布製の簡易的な宅配ボックスで、玄関先等に吊り下げることで、留守中であっても宅配物を受け取れるもの

令和5年(2023年) 第2回定例会 議案の審議結果一覧			会派の賛否					結果	
			自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派		
市長提出議案 15 件			付託 委員会	12人※2	10人	5人	5人	7人	
人 事	固定資産評価審査委員会委員の選任（若槻周平氏）		一	○	○	○	○	○	同 意
補正 予算	一般会計補正予算（第2号）		全	○	○	○	○	○5×2	可 決
	給与及び公共料金特別会計補正予算（第2号）		総	○	○	○	○	○	可 決
条 例 (主な内容)	市税賦課徴収条例の一部改正 （法改正に伴い、個人住民税・固定資産税等に関する規定を改正）		総	○	○	×	○	○	可 決
	都市計画税条例の一部改正 （法改正に伴い、EVバスを導入するため取得する変電・充電設備等に関する固定資産税・都市計画税の特例措置を新設）								
	子ども家庭支援センター条例の一部改正（地域子ども家庭支援センター南大沢との統合に伴い、同センターみなみ野の名称等を削除）		厚	○	○	○	○	○	可 決
	夜間救急診療所条例の廃止 （充実した医療提供体制を確保するため、市内の二次救急医療機関へ委託し、夜間救急診療所を廃止することに伴い、条例を廃止）								
	学校給食センター条例の一部改正（学校給食センター橋原を追加）		文						
	手数料条例の一部改正 （法改正に伴い、建築物の高さの特例許可申請手数料を新設）		都						
	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正 （南陽台地区・八王子西インターチェンジ北地区の地区計画を変更）								
契 約	市道川口380号線橋りょう整備工事請負契約の変更		都	○	○	○	○	○	可 決
	一般廃棄物指定収集袋の取得								
その他	市道路線の認定		都	○	○	○	○	○	可 決
	市道路線の認定及び廃止								
	市道路線の廃止								
議員提出議案 2 件			付託 委員会	自民党	公明党	共産党	立憲民	諸 派	結果
意見書※3	健康保険証を廃止しないよう求める意見書		一	×	×	○	○	○3×4	否 決
	有機フッ素化合物（PFAS）の水道水汚染の解明と対策を求める意見書			×	×	○	○	○5×2	否 決

○：賛成 ×：反対

<会派名>

自民党：自民党新国会 公明党：八王子市議会公明党 共産党：日本共産党八王子市議会議員団
立憲民：立憲民主・市民の会 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>

総：総務企画委員会 文：文教経済委員会 厚：厚生委員会 都：都市環境委員会
全：4 常任委員会 (総・文・厚・都) 一：付託せず

※2 議長を除く

※3 意見書の全文はこちら→



市政の



聞きました

現状は 課題は 今後は

一般質問

6月8日から4日間にわたり31人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。なお、議員ごとの質問の様子は、市議会ホームページで録画配信をご覧ください。



公共施設管理

公共施設マネジメント

持続可能な管理に向けて

問

本市は、基本計画「八王子未来デザイン2040」の具体的な取り組みを示す経営計画を策定しており、その中で、公共施設マネジメントの強化を基本取組の一つとして示している。現在、公共施設マネジメント基本方針などに基つき、検討や取り組みを進めているとのことだが課題は。

答

本市の公共施設の6割以上を占める学校施設を中心とした再編が課題である。また、他の施設でも、大規模修繕などの際に施設のあり方を見直すことや、社会状況や市民ニーズの変化を捉え、施設の複合化・多機能化等を推進していくことも課題であると認識している。

問

業務規模に対し、施設面積が大きいという課題があった横山事務所を、旧横山学童保育所へ事務所機能を移転することは、適切な施設規模、人員体制につながり、公共施設マネジメントの好事例と考える。また、市民部事務所に高齢者あんしん相談センター等の福祉窓口を併設するなどの複合化も進

めているが、今後の予定は。

答

施設の機能移転や統合により施設を有効活用し、行政サービスを充実させることは、公共施設マネジメントの柱と考えており、事務所へのセンターの複合化を5年度以降にも3カ所を予定している。

問

施設の複合化や機能移転は、市民に対する影響も大きいと考えるが、関係所管との連携をどのように進めるのか。

答

公共施設は市民サービスを提供する拠点であり、公共施設マネジメントの推進に当たっては、ハード・ソフト両面からの連携が重要となる。施設のあり方を検討する施設の所管や、サービス・機能などを調整する所管等と連携を図りながら、施設再編などの公共施設マネジメントに取り組んでいく。



由井事務所内への高齢者あんしん相談センター機能の移転など、5年度も施設の複合化を推進

デジタル推進

生成AIの活用は

問

インプットから新たなアウトプットを生成・創造する生成AI※と言われる技術が注目されている。入力した質問に対し、人が書いたような自然な文章での回答作成や、プログラミングなどが行えることから、さまざまな業務への活用が期待できるが、効果や課題をどのように考えているのか。

答

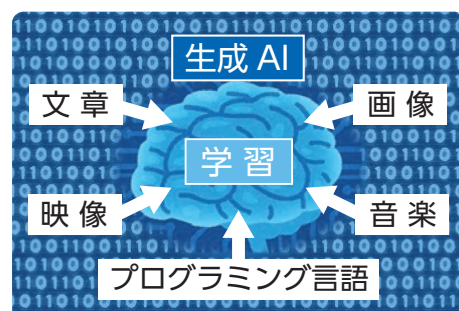
生成AIは、報告書等の作成や翻訳、アイデア創出など用途は多様であり、業務改革の観点から有力なツールと考えている。一方、入力情報を素材として利用され、第三者に情報が流出するおそれや、生成された文章の正確性、画像等の著作権侵害などの課題があり、活用には安全性を担保できる環境が必要と考えている。

問

さまざまな課題が指摘される中、できることを模索し、活用を始めている自治体も出てきている。本市でも持続可能な行政運営に向けた取り組みとして、生成AIの導入を進めてほしいがどうか。

答

課題がある中、当面は本市のセキュリティポリシー



インターネット上にある文章や画像などを学習し、新たなものを創り出す生成AI

SNSの効果的活用を

問

本市は市民向けに複数のSNSを運用している。観光分野で他自治体でも成功例のあるSNSのインスタグラムについて、市外に本市の魅力を届けるために、運用できないか。

答

インスタグラムは、写真や動画などにより視覚的に訴求力が高いことから、本市の魅力を届ける媒体として有用と認識している。既に10月開始に向けて、準備を進めているところである。

※利用者の指示に基づいて文章や画像、音声などを生成できる人工知能(AI)

大量のデータで学習した内容を踏まえ、自然な表現で質問に答えたり、指示に忠実な画像の作成が可能

一般質問は

質問方法

次の3通りから議員が選択します。

- ①一括質問方式(演壇で行い、3回まで可能)
- ②一問一答方式(発言席で行い、回数制限なし)
- ③1回目は演壇で一括質問、
2回目以降は一問一答方式



学校教育

給食費の物価高騰対策は

問 学校給食費に対する物価高騰対策として、本市は国の交付金を活用し、保護者負担の軽減と給食の質を維持する施策を講じているが、交付金の活用がなくなる来年度以降の対応はどのようなものか。

答 社会状況に変化があっても、栄養バランスが整った豊かな給食を提供し続けることが、学校給食の果たす重要な役割だと考えている。食材費高騰の影響を受ける中でも、持続可能な制度として給食の役割をしっかりと果たせるよう、適正な給食費を検討していく。

不登校に関する取り組みは

問 本市には、一人ひとりの児童・生徒に合った学習が受けられるとともに、多様な体験活動を経験できる不登校特例校「高尾山学園」があるが、その卒業後の進路はどのようなになっているのか。

答 高尾山学園では、心の安定を図りつつ、不登校児童・生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成している。生きることへの自信を培うことで、4



お楽しみイベントを行うプレイルームも有する高尾山学園で多様な経験を

年度は、45名の卒業生全員が希望の進路先へと進んでいる。

問 不登校の子どもが増えているということは、その保護者も増えているということである。悩みを抱える保護者への支援として、保護者サロンを開催しているとのことだが、その目的は。

答 保護者が不安や悩みを抱えたまま孤立することがないよう、適切な情報や支援を届けることは重要と考えている。保護者サロンは、保護者が互いに支え合える場として悩みを共有し、不登校に関する理解を深めることで、不安を和らげることなどを目的に開催している。今年度からは、開催回数を増やし、さらに支援の充実を図っていく。

産業振興

中小企業の事業承継の強化に向けた支援を

問 本市が行った中小企業の事業承継に関する状況調査によると、黒字を計上しているにもかかわらず廃業を予定する企業も多くあるが、調査結果から見た本市の課題は。

答 承継を考えている企業の場合でも、多くが承継相手に子どもを想定しており、親族以外を考えると企業が少ないことである。また、公的相談窓口である事業承継・引継ぎ支援センターの認知度が、低いことなども課題であると考えている。

問 廃業する多くの企業は、事業承継支援について知っている情報が少ないため、事業の継続支援についての周知が欠かせないと考えるがどうか。

答 企業の廃業は、技術・技能等の経営資源や雇用が失われ、地域経済にとっては大きな損失である。事業承継対策に早期に着手する必要性を周知していくとともに、セミナーなどを行うことで、事業承継・引継ぎ支援センターの認知度向上、利用促進につなげていきたいと考えている。

ビジネスと市民活動の間をつなぐ支援の推進は

問 地域課題や社会課題の解決につながるコミュニティビジネス※1やソーシャルビジネス※2への支援について、どのように考えているのか。

答 両ビジネスとも地域課題・社会課題の解決に寄与するほか、生きがいの創出などの効果も期待できる。また、産業面からは、地域課題・社会課題を「産業の伸びしろ」と捉え、その解決につながるビジネスモデルの創出・発展に向けた支援と

考えているため、地域のための活動を志す市民や団体が、ビジネスの手法を用いて力が発揮できるよう、支援組織の設立についても検討を進めている。



国から委託を受けて立川商工会議所が実施する事業「東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター」

※1市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する事業

※2社会的な課題全般をビジネスの手法により解決する事業

本市議会の

今後は
課題は
現状は



質問内容（議案外の質問に限ります）

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

答弁を含め、一人当たり60分以内です。

高齢者

認知症対策

さらなる家族への支援を

問 国は、7年に65歳以上の5人に1人が認知症になると見込んでおり、認知症の方とその家族が安心して暮らせる環境づくりは、喫緊の課題である。本市の先駆的取り組みである認知症カフェ「八王子ケアラズカフェわたぼうし」の活動について聞きたい。

答 わたぼうしは、認知症の方やその家族、地域の方など、誰もが気軽に交流や相談が行える場所として、開設した常設型の認知症カフェである。情報交換や相談のほか、家族会とも連携した交流会を開催するなど、



介護実践講座「介護体験を聞いてみよう」を開催し、家族の不安や悩みを軽減

ど、介護者の孤立防止に取り組んでいる。

問 認知症の方の増加や介護人材不足で、今後、家族介護者が増加すると考える。家族介護者への支援のため、相談できる場や、ひと休みできる場がさらに必要ではないか。

答 高齢者あんしん相談センターでは、家族介護者の会や認知症カフェを開催するほか、自主運営の家族会への支援も行っている。その取り組みをより充実させるとともに、介護者が気軽にに行ける図書館や喫茶店、商業施設で相談会を開催するなど、開催場所や回数を工夫していきたい。

今後の医療・介護対策は

問 超高齢社会を迎え、本市の医療政策は、健康寿命の延伸と予防医療を強化する必要がある。健康寿命延伸には、高齢者のフレイル※対策が重要であるが、重視している視点は。

答 15万人もの高齢者が暮らす本市では、限りある資源で効果的な対策を進めるため、より多くの方を対象とした健康習慣づくりと、リスクのある方の早期発見・早期介入の視点を重視している。

問 今後は、医療と介護の両方を必要とする高齢者への

対応が必要と考える。限りある医療資源の中、多様化するニーズを支えていく行政の会議体を創設できないか。

答 市民が住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるためには、医療・介護・福祉などの所管がデータや課題を共有し、取り組みが重要と考えている。策定中の次期計画などの中で、機動力と柔軟性を持って、多様化するニーズを支える庁内体制の構築について、検討を進めていく。

保育

保育課題への取り組みは

問 子どもの数の減少が予想される中、本市の今後の保育行政の展望は。

答 子どもを取り巻く環境は、少子化の進展や共働き世帯の増加、就労環境の多様化などの変化が見込まれている。定員に満たない保育施設の増加など、新たな課題に直面する可能性があり、地域ごとの教育・保育ニーズに応じた適切な運営に努める必要があると考えている。

問 保育施設以外にも、安心して子どもを預けられる環境整備が重要と考える。子ども



病気等で集団生活が困難な子どもを一時的に預かり、保護者の子育てを支援

の急な発熱等で保育園に預けられない場合に、子どもを一時的に預かってもらえる病児・病後児保育事業の現状は。

答 現在、市の委託事業として、病児・病後児保育室が3施設、病後児保育室が1施設あり、合計の定員は19人である。また、4施設合計の年間平均利用率は、コロナの影響もあり、2割程度である。

問 利用率が低く、定員割れが取れない場合が多いとの声がある。保護者の不安を解消し、働きながら安心して子育てできる環境を作れないか。

答 4年度末に、病児・病後児保育室について、保護者アンケートを実施した。現在、調査結果を分析中だが、いただいた意見を踏まえ、課題に対して必要な対策を講じていく。



←質問者の発言の
題目はこちら

一 般 質 問 を 行 っ た 議 員 で す (発 言 順)

玉長綿森山石安 谷川林 本井藤 彩順夕喜貴宏修 加子夏彦士和三	6月13日	日中西川小浜船森 下島室村林野木重 広正真奈秀正翔博 志寿希美司太平正	6月12日	大古村渡高市望星 竹里松口橋川月野 利幸克翔直 明太郎徹禎剛宏平美	6月9日	富久九鈴岸立及金 永井鬼木田川川子 純博とも勇功寛賢亜 子美み次典之一希子	6月8日
--	-------	--	-------	--	------	--	------

都市計画

高尾駅南北自由通路整備



高尾駅の北口と南口を結ぶ南北自由通路の整備を再開するほか、北口駅前広場も整備

問 地元住民のかねてからの要望である高尾駅南北自由通路整備事業が再開した。一日でも早い自由通路の開通を目指してもらいたいだろうか。

答 5年度から2カ年で実施する設計の中で、施工計画を見直すなど、事業推進について鉄道事業者とともに協力し、早期開通を目指していく。

問 まちづくりの将来像を地域住民と共有し、つくり上げていくことは、高尾駅周辺においても有益である。本事業を推進するに当たっての考えは。

答 多くの市民から要望がある。本事業により、駅の南北が行き来しやすくなることか

ら、住民のみならず、高尾山等に訪れた観光客の往来が増え、駅周辺の活性化も期待している。この事業を契機として、今後、地域のさらなる発展が図られるよう、取り組んでいく。

災害に強いまちづくりを

問 地域ごとの建物の耐震状況等を把握し、減災・防災につながるまちづくりの推進が必要と考える。本市では、どのような地域の危険度が高いのか。

答 都は地震に関する地域危険度を調査しており、本市においては、古くから市街地が形成された中央地域周辺の木造建築物等が密集した地域について、危険度が高い傾向にある。

問 まちづくりに関する規制を適切に緩和することで、民間の経済的な需要を喚起し、建物の更新を促すことが、災害に強い都市づくりになると考える。中心市街地周辺における防災の視点でのまちづくりについて聞きたい。

答 民間の建物の更新時期等を捉え、建物の用途等に応じて駐車場を附置する義務を緩和するなど、都市計画制度等の柔軟な運用を図ることが重要と考えている。また、広場等の整備を誘導することも防災性の向上に効果的と認識しており、今

後も地域特性に応じた規制と緩和を適切に行い、持続可能なまちづくりに取り組んでいく。

交通

事故を未然に防ぐ対策は

問 自転車の利用者が交通ルールを守ることは、自分や他者に、けがをさせないための基本的なマナーである。改正予定の道路交通法によって、自転車を含む交通環境が変化し、新たな課題も出てくると考えるが、今後の対応は。

答 交通環境の変化に伴い、市民一人ひとりが交通ルールやマナーを身に付け、交通安全に対する意識をより高めることが重要と考えている。交通安全教育を通じて、自転車ヘルメ



警察署等と連携し、交通ルールの再確認を行う自転車安全利用教室

ット着用のさらなる普及促進や安全に対する意識向上に努めるとともに、引き続き、警察署等の関連機関と連携し、ソフト・ハード面の両輪から課題解決に向け、取り組んでいく。

問 高齢者の自動車等の運転による事故が多い。事故を減らすためには、運転免許証の自主返納制度を周知することも重要と考えるがどうか。

答 市内の警察署や交通安全協会と連携したイベントの中で、加齢に伴う身体機能等の低下に気付いてもらうための参加・体験型の交通安全教育を行っている。また、市ホームページでも免許証の自主返納制度を周知している。

地域交通事業を活用した交通空白地域の解消を

問 市は、交通空白地域※解消のため、住民が主体となって運営している地域交通事業に取り組んでいるが、他の地域でも進められないか。

答 まずは、はちバスの路線見直しを実施し、解消できない場合には、地域交通事業による解消を進めていきたい。事業の実施に当たっては、住民からの相談や主体的な取り組みにしっかり寄り添っていきいたいと考えている。

※鉄道駅からおおむね700メートル以遠かつ、バス停留所からおおむね300メートル以遠である地域

議会活動レポート

市議会では議案審議や一般質問以外にも、さまざまな活動を行っています。ここでは、各委員会がテーマを決め調査する所管事務調査など、主な活動をお知らせします。

総務企画委員会

- 5/26【報】デジタル地域通貨の導入等に向けた進捗状況
- 【調】所管事務調査の今後の予定
- 6/15【調】所管事務調査テーマの決定
- テーマ「多様なつながりから育む持続可能な地域づくりの推進」

文教経済委員会

- 5/26【報】6年度市立小学校等の使用教科用図書の採択事務
- 【調】所管事務調査の今後の予定
- 6/15【調】所管事務調査テーマの決定
- テーマ「教員の働き方改革」

厚生委員会

- 5/29【報】子どもの生活実態調査の結果
- 【調】所管事務調査の今後の予定
- 6/16【調】所管事務調査テーマの決定
- テーマ「乳幼児虐待予防に向けた子育て支援のあり方」

都市環境委員会

- 5/29【報】上川の里特別緑地保全地区における新たな企業との保全活動協定
- 【調】所管事務調査の今後の予定
- 6/16【調】所管事務調査テーマの決定
- テーマ「カーボンニュートラルに向けた公共施設のあり方」

【調】【報】
市からの報告に対する質問など
委員間協議



植樹した桜を背景に（右から、イルム市長、石森市長、吉本議員）

ドイツ・グリーツェン市訪問
桜植樹式に吉本議員が出席
本市の海外友好交流都市であるドイツ・グリーツェン市から、本市出身の肥沼信次博士の功績をたたえた桜植樹式（6月3日開催）に招待され、市議会から前議長の吉本孝良議員が出席しました。

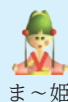
市議会トピックス

「日本の桜を見せたい」と言い残し、同市で亡くなった博士の想いに、日本から植樹への寄付金が寄せられ、主催者の同市イルム市長からは、「日本の皆さまのご好意により桜を植樹でき、感謝します」と挨拶がありました。

議員研修を実施

市議会では、議員活動を行う上で注意すべき事項について、新議員を中心に7月18日に議員研修を実施しました。講師には、本市のCIO（最高情報責任者）補佐官や管理職を迎え、情報セキュリティや談合、ハラスメント防止等について、理解を深めました。

教えて！市議会?? 《傍聴編》



市議会を傍聴したいけど、手続きは面倒なの??

簡単だよ！市役所3階の議会事務局で、申込書に氏名・住所を書くだけでOK

その後はどうするの??

傍聴券を受け取り、エレベーターで5階の傍聴席に行くだけ

受付は何時から??

会議の30分前からだよ

傍聴で注意することは??

飲食や許可のない写真・動画の撮影のほか、拍手などで賛成や反対の意思を示すことは禁止されているよ
職員の案内をよく聞いてね！

市議会からのお知らせ

詳しくは会議録で

本紙掲載の質疑の詳細など、本会議や各委員会の発言を掲載した「会議録」や「委員会記録」は、市立図書館等で閲覧できます。また、市議会ホームページにも掲載していますので、ご利用ください。なお、5年第2回定例会の本会議の会議録は、8月下旬に完成予定です。

会議録はこちら↓



■会議の模様はホームページで
本会議などの模様は、市議会ホームページで生中継しています。また、おおむね7日後から録画を配信していますので、ご利用ください。

会議の模様はこちら↓



掲載内容についてのご意見

掲載内容についてお気付きの点がございましたら、庶務調査課へお寄せください。また、市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。スマートフォンから読み込み、簡単にお答えいただけます。

アンケートはこちら↓



どんな流れで
進むの？



どんなことを
しているの？

令和5年(2023年)
第2回定例会
の場合

P…本号での掲載ページ

議案審議など定例会の流れを紹介します。

議長は議会を代表し、議場の秩序を保ち議事を整理するなどの役割を担います。

副議長は、議長が不在のときなどに議長の代わりに職務を行います。



鈴木玲央議長

開会
します

議長の宣言で開会し、期間を決定します。

開会

議運 6月8日
本会議：一般質問

6月9日
本会議：一般質問

6月12日
本会議：一般質問

6月13日
本会議：一般質問

議運 6月14日
本会議：議案審議

初日の本会議
前に議場コン
サートを開催



議案審議 (提案説明・会派代表質疑・委員会付託)

■提案説明

市長が提案した
議案について説明
します。



市長の提案説明

■会派代表質疑

会派を代表し
た議員が、市長
の提案した議案
に対して質疑し、
市長や教育長な
どが答弁します。



会派代表質疑(発言者:手前)

■委員会付託

本会議で提案された議案を詳しく検
討するため、担当する委員会に審査を
付託します。

本市議会では、総務企画、文教経済、
厚生、都市環境の四つの常任委員会に
付託しています。

一 般 質 問 (4日間) P5～8

一般質問では、議員は本市の行政全般にかかわる
事務の執行状況や将来の方針などについて、疑問点



一般質問の一問一答方式(発言者:手前右)

を^{ただ}質したり、政
策提案の一つと
して自己の意見
を述べたりしま
す。なお、一般
質問は、議案に
関しない質問と
なります。

議会運営委員会 **議運**

※開催日：6月8日・14日・21日

議会の運営を効率的に行い、また、会派間の意見
調整などを行うために設置しています。

定例会では、会期や会議日程、議事の進行、意見
書等の議員提出議案などの調整を行い、また、議場
の秩序に関することや、市議会だより「ひびき」も
担当しています。



特集 定例会の進み方

市議会では、年4回定例会を開催しています。今定例会(6月)を例に、

委員会審査報告・討論・採決

委員会審査報告

委員長が各委員会での審査結果などを報告します。

討論

議案の採決の前に、議員が賛否について意見を表明したい場合に行います。



討論

採決

議長が、出席議員に議案について賛成・反対の意思表示を求め、集計します。その場で立ち上がって意思を表明する起立採決や、記名による投票採決、異議がないかを口頭で確認する簡易採決などがあります。



採決(起立採決の際には、自席で意思を表明)

閉会後から次の定例会までの間も、議会の活動は行っています。P9

委員会審査報告の作成や、議会運営委員会の開催など

総務企画委員会



文教経済委員会



P2 総務企画委員会

P2 文教経済委員会

(付託された議案の詳細な審査)

6月15日
常任委員会

6月16日
常任委員会

P3 厚生委員会

P4 都市環境委員会

(付託された議案の詳細な審査)

議運

閉会

6月26日
本会議：採決等

議長の宣言で閉会します。

▶議会についてもっと詳しくは

「ひびき」のバックナンバーにも掲載



「ひびき」
バックナンバー
はこちら

40人の議員の顔ぶれや会派の結成状況、新しい市議会の構成などは、市議会だより「ひびき」270号(令和5年第1回臨時会)に掲載していますので、ご覧ください。

厚生委員会



都市環境委員会



次回の定例会の主な予定

令和5年(2023年) 第3回定例会 会期：9/4～10/11

日	月	火	水	木	金	土
8	28	29	30	31	9/1	2
	招集告示日		議会運営⑤			
3	4 開会日	5	6	7	8	9
	議会運営⑤				議会運営⑤	
	←	本会議(ネット) (一般質問)			本会議(ネット) 決算特(ネット)	
10	11	12	13	14	15	16
	総務企画⑤ 文教経済⑤	厚生⑤ 都市環境⑤			議会運営⑤	
17	18	19	20	21	22	23
	敬老の日				本会議(ネット) 委員会 (審査報告等)	秋分の日
24	25	26	27	28	29	30
	本会議(ネット) 決算 (代表質疑等)	決算特(ネット) (総括質疑)	総務企画⑤ 文教経済⑤	厚生⑤ 都市環境⑤		
10	2	3	4	5	6	7
1				決算特(ネット) 議会運営⑤		
8	9	10	11 最終日	⑤：委員会 決算特：決算等審査特別委員会 ⑥： // 分科会 ⑦(ネット)：市議会ホームページで中継		
	スポーツの日		本会議(ネット) (決算採決等)			

- 会議(議会運営⑤を除く)は、10時から開会します
- 閉会中の議会日程は、市議会ホームページをご覧ください
- 問い合わせ：議事課

傍聴者からの声



**リアルなやりとり
傍聴でもっと市政に関心を**

岡田 充生さん
(元八王子町)

これまで、勤務先のある市での議会の傍聴はありましたが、住んでいる八王子市での傍聴は初めてでした。議員が40人ということもあり、やはり議場が広いと感じました。

数名の議員のさまざまな質問を聞きましたが、特に関心があったのは、学校体育館への空調機設置について。設置が進んでいない現状、暑さから子どもたちの命を守ることなどへの質問があり、市の答弁を聞いていて、市民が市政にもっと関心を持った方が良いとも感じました。市政について審議する議会のこのリアルなやりとりを傍聴してもらうことで、市政のことも伝わっていくと思います。

次回の議場コンサート

♪本会議前に心温まる演奏を♪

日時：9月4日(月)の本会議前
午前9時30分～9時50分
受付：市役所3階 議事課
(午前9時から受付開始)

♪出演者を募集しています

市議会では、定例会の初日に出演できる方(市内在住・在勤・在学)の個人や団体の歌唱や楽器の演奏)を募集しています。



募集情報はこちら⇒

問い合わせ：庶務調査課

前回の出演 6月8日

演奏＝阿部大輔さん(ギター)
津川久里子さん(ベース)



表紙写真募集

あなたの「魅力あふれるワンショット」を
「ひびき」の表紙に掲載しませんか



募集内容

市内の行事・風景・まちなみなど
〈秋・初冬〉をイメージした写真

締切

10月11日(水)

- ◆写真の縦・横は問いません
 - ◆掲載は11月15日発行の272号です
 - ◆採用者には議長からの感謝状を贈ります
- 応募方法は
こちら⇒ 
- 問い合わせ：庶務調査課

